

測技協の測量継続教育（測量系CPD）プログラム

公益財団法人日本測量調査技術協会（以下、測技協）では、当協会が実施する各種セミナー、研修会等を中心に「測量系CPD」プログラムを実施しています。

測量業界で活動する技術者は、自己の資質の技術の向上に努めることと、常に技術者としての誇りと品格を保ち、社会に貢献することが求められています。技術者の技術力は、学歴・資格、継続教育、実務経験の三本柱によって支えられています。既に何らかの形で学歴・資格及び実務経験の評価は行われていますが、研修・講習等の自己研鑽（継続的な学習）については総合的に評価・証明する仕組みがありませんでした。

平成16年5月、**測量系CPD協議会**が設立され、自己研鑽による学習等を共通の基準で評価・認定するしくみを構築することが議決され、これを受けて測技協においても**測技協CPDプログラム**の実施を開始し、測技協が参画している**測量系CPD協議会**の**測量CPD**制度を活用しています。

1. 学習プログラムとポイントについて

測技協は測量系CPD協議会の提唱する学習プログラムに沿い、下表のような学習プログラムと学習ポイント基準を設け、積極的に**測量CPD**制度への認定申請を行っています。認定を受けたセミナーや講習会は測技協の公式ツイッターやHPでご確認いただけます。HP（セミナーページ）ではこれらのセミナー等への参加や受講の受付も行っています。

2. 証明書の発行について

測技協は認定を受けたプログラムの学習コード番号を記載した各証明書を受講者、参加者、該当者等に無料で発行しています。この証明書は各CPDポイントの取得申請に使用できます。

3. CPDポイントの取得方法について

測技協では**測量CPD**制度に加え、研修会等の内容に応じ、**設計CPD**制度（一般社団法人全国測量設計業協会連合会（以下、全測連））もあわせて活用しています。

測技協が発行した証明書を用いてポイントの取得が可能です。具体的な取得方法については、下記にお問い合わせください。

測量CPD …… **測量系CPD協議会** <https://www.jsurvey-cpd.jp/>

設計CPD* … **全測連** <http://www.zensokuren.or.jp/>

*設計CPD認定プログラムのポイントは、全測連を含んだ17団体で構成されている建設系CPD協議会のCPD制度との連携が行われていますのでご利用下さい。
詳細は全測連または建設系CPD協議会の各団体にお問い合わせください。

参考

測量CPD制度における CPDポイントの有効期限・取得目標等

①有効期限

取得日より5年間、5年経過後は古い物から順次ポイント消滅

②奨励取得ポイント

5年間累計で100ポイント以上、1年平均20ポイント以上の取得

公益財団法人日本測量調査技術協会HP
<http://www.sokugikyo.or.jp/>

公式ツイッターアカウント
[@sokugikyo_apa](https://twitter.com/sokugikyo_apa)

取得ポイント例	対象者	ポイント数	証明書
1 機関誌「先端測量技術」への執筆			
1-1 原著論文	筆頭著者	5/件	執筆
	共著者	2/件	執筆
1-2 技術報告・その他	筆頭著者	3/件	執筆
	共著者	1/件	執筆
2 技術図書の執筆	単著者	10/件	執筆
	共著者 <small>*共著者は明記されていること</small>	5/件	執筆
	分担執筆者	2/件	執筆
3 測量調査技術発表会での発表	口頭発表者	2/件	発表
4 研修会・セミナー等での受講	受講者/参加者	1/時間	受講/参加
5 研修会・セミナー等での講演	講師	3/時間	講師
6 受賞			
6-1 会長賞	筆頭著者	4/件	受賞
	共著者	2/件	受賞
6-2 奨励賞	筆頭著者	2/件	受賞
	共著者	1/件	受賞
6-3 優秀発表賞	発表者	2/件	受賞
7 資格の取得			
地理情報標準認定資格	上級技術者	6/件	取得
	中級技術者	4/件	取得
	初級技術者	2/件	取得
8 外部委員会への参加 <small>*技術に関わるもの</small>	委員長	2/時間	参加
	委員/幹事	1/時間	参加